

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月21日		記入者	連絡先	内線2264
部 名	総務部	課 名	職員厚生課	課長名	八木優子
事務事業名	職員厚生課職場研修事業（第1種衛生管理者資格取得）				
予算上の事務事業名	職員厚生課職場研修費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード		
基本目標	#N/A				
政策名	#N/A				
基本施策名	#N/A				事業開始年度
施策名	#N/A				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
地方公務員法、相模原市職員研修規程、労働安全衛生法					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	職員研修計画		「相模原市職員チャレンジ&アクションプラン」を基本に各種研修を実施し、職員に求められる様々な能力の開発・資質の向上を目指す。		
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	研修・講座		▼		
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）				(2) 対象（誰、何）	
<p>・第1種衛生管理者資格取得 本市の13事業場の安全衛生委員会に、安全衛生活動の推進役として衛生管理者を選任しているが、この衛生管理者は、法で定められた資格であり、試験に合格することによって免許証が交付されるため、受験準備のための講習会への参加、試験の受験等について支援するもの。</p>				相模原市職員	
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
<p>ア 衛生管理者受験講習会等 ○講習会日時・場所 (前期) 平成17年6月7日～6月10日 東京グリーンパレス（千代田区2番町） (後期) 平成17年9月7日～9月10日 NTT麻布セミナーハウス（港区南麻布） ○参加人数 7人 イ 衛生管理者試験 ○試験会場 関東安全衛生技術センター（千葉県市原市） ○試験日 毎月2～3回実施（希望日に受験） ウ 衛生管理者資格取得数 8人（1人は受験講習会を未受講） エ 平成17年度全国の合格率54.6%</p>					
6 関連・類似事業や他市の状況					
他の自治体においても同様の目的で実施している。					
7 事業費の推移 <span style="float:right">〔単位：千円〕</span>					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	217	258	258	434	434
一般財源	217	258	258	434	434
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	98	99	98	112	112
事業コスト合計	315	357	356	546	546
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	職員厚生課職場研修事業（第1種衛生管理者資格取得）			対象名称と単位	受験者数（人）
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	315	357	356	546	546
対象数	7	8	8	13	13
単位あたり経費(円)	45,000	44,625	44,500	42,000	42,000
前年度比		0.99	1.00	0.94	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	受験講習会参加者数（人）	指標式と指標の説明	受講者数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	7.0	8.0	7.0		
目標	8.0	8.0	8.0	13.0	13.0
目標達成度（%）	87.5	100.0	87.5		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	資格取得率（%）	指標式と指標の説明	衛生管理者試験合格者／衛生管理者試験受験者＊100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		衛生管理者の資格取得は、法で定められているのはもちろんであるが、職員の安全衛生管理の推進役としてなくてはならない資格であるため、今後も継続が必要である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			